

報道関係各位

## 「ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT」

## 参加スタートアップ募集



The graphic features a vibrant background of fresh produce including pumpkins, carrots, mushrooms, and tomatoes. A central red location pin contains the Singapore flag. To the right, the text reads: 'ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT Exhibition Support Program'. Below this, a white rounded rectangle contains the text '応募締切: 2026.6.12 (Fri)'. At the bottom, logos for 'ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT Singapore, November 11-13, 2026', 'MAFF 農林水産省', and 'CIC CATALYST' are displayed, along with smaller logos for 'rethink' and 'TEMASEK'.

CIC Catalyst APAC（本社：東京都港区、CEO：デニス・メドレンカ）は、農林水産省の「令和7年度日本発フードテックを活用した事業の海外展開支援委託事業」の一環として、フードテックに取り組む国内スタートアップ企業等に対し、「ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT」に出展するスタートアップを募集します。本事業では、本イベントへの出展支援の他、新規ビジネスモデルを探している海外企業や投資家、協業先とのマッチングの機会を設ける取組を支援します。

グローバルでのビジネス展開を目指すスタートアップの皆さまは、是非この機会をご活用ください。

## ■ ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMITについて

開催日	2026年11月11日（水）から11月13日（金）
開催場所	シンガポール
概要	Temasekとシンガポール食品庁との提携によりシンガポール国際農産食品週間（SIAW）の主要イベントとして開催されるサミット。アグリビジネス、食品・原料ブランド、政府、ファンド、慈善団体などから800名のSenior Leaders（企業や組織の中で意思決定権や

	強い影響力を持つ上位層の人物) が集まり、アジア太平洋地域内外から最も有望なアグリフード系スタートアップ企業が集結します。
主催	Rethink Events

## ■ 主な支援内容

サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出展費用補助</li> <li>・参加者パス（1名まで）</li> <li>・事前のマーケット調査支援</li> <li>・パネル・展示物作成支援</li> <li>・現地企業とのマッチング支援</li> <li>・現地のアクセラレーターと連携した現地企業・VCとのマッチングイベントの実施等</li> </ul> <p>* 日本からのスタートアップ12社による「ジャパンパビリオン」を設置します。15×5フィートのスペースに、各社1台ずつカクテルテーブルを配置します。</p> <p>&lt;ご注意事項&gt;          上記に記載されている項目以外の経費はすべて参加者負担となります。          例：展示物の輸送費、飲食、現地での移動交通費等。</p>
応募要件	<p><b>以下の全ての要件を満たす法人とします。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国内に所在する日本発のフードテック事業者（創業後概ね 20 年以内。スタートアップ的な急成長を目指す事業であること。）</li> <li>・ステージ：シード～シリーズ B程度</li> <li>・海外での事業展開や資金調達を検討しており、英語での商談が可能であること</li> <li>・フードテック官民協議会の会員である、または入会申込が完了していること</li> <li>・コンプライアンス：次のいずれにも該当しないこと             <ul style="list-style-type: none"> <li>・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者</li> <li>・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者</li> <li>・民法第90条に定める公序良俗に反しない事業及び企業体であること</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;注意事項&gt;          応募多数の場合には、申込フォームの記載内容に基づいて審査を行います。          「参加申込書」に虚偽の記載をした場合は、申込みを無効とすると同時に、本展示会への参加をお断りします。          提供いただいた個人情報は、農林水産省、事業委託のため事業関係者に提供する場合があります。          展示会の実施について企業名等の公開情報を開示する可能性がありますので、予めご了承ください。</p>
募集枠	12社
応募方法	<a href="https://forms.office.com/r/dbBVJVgj8C">https://forms.office.com/r/dbBVJVgj8C</a>

	<p><b>*ピッチ資料については、フォーム内にリンクの添付が難しい場合、下記の問い合わせ先アドレスに直接お送りいただきますようお願いいたします。</b></p>
選考方法	<p>応募内容をもとに書類審査を行い、採択企業には個別にご連絡いたします。</p>
審査基準	<p>①チームメンバーの専門性・ネットワーク、語学力 計画を実施するためのコアとなるチームが揃っているか、競争力のあるチームか、海外展開に向けた語学力を備えているか</p> <p>②プロダクト、技術、サービスの成長性 高い技術力を有しているか、技術に新規性・競合優位性はあるか、技術を活用するのに必要な知的財産は確保されているか、対象としている市場規模は大きいか</p> <p>③海外市場への適応 現在扱っている技術・サービス・プロダクトが、海外市場においても競争力があるか</p> <p>④グローバルマーケットへの進出意向 日本国内のみならず海外市場での事業展開の意向を有するか</p> <p>⑤ビジネスモデルの持続性 海外展開後も現地市場にて継続的な運用・スケールアップが可能な収益モデルを持っているか</p>
応募締め切り	<p>2026年6月12日（金） 23:59</p>
その他 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募に際して応募者に発生する経費等は、応募者ご自身の負担となります。申し込み手数料等、事務局にお支払いいただく費用は原則としてありません。</li> <li>・応募内容に不備がある場合、審査できないことがありますのでご注意ください。</li> <li>・応募内容の確認、追加資料のお願いなど事務局から応募者に対してご連絡することがあります。（特許の出願状況や大学等の研究機関からのライセンス契約等について、事実確認のためにエビデンスの提出を依頼する可能性があります。）</li> <li>・応募資料は書面審査にも使用されるものであり、資料内容によって審査が行われ、審査委員が資料から上記の項目内容が読み取れない場合においても審査対象外となることに十分にご留意ください。</li> <li>・未公開特許の情報や営業上の秘密などの機密情報等は応募資料へ記載しないようお願いいたします。</li> <li>・事務局の責に帰すことのできない事由によって、当該事業の全部または一部が中止・中断された場合、これによって採択事業者が生じた損害について、事務局は一切責任を負いません。</li> <li>・原則として採択後のキャンセルは認めません。ただしやむを得ない事情によりキャンセルを検討する場合は、速やかに書面をもって所定の手続きを行ってください。なお、この場合、採択事業者が生ずる損害について、事務局は一切責任を負いません。</li> <li>・事務局は、採択事業者が本規定に違反した場合、参加を取りやめることができるものとします。この場合、採択事業者が生じた損害について、事務局は一切責任を負いません。</li> <li>・当該事業の成果把握等のため、事務局が実施するアンケートにご回答ください。また、当該事業の終了後、定期的に、資金調達額や継続商談の状況等について、アンケートや電話等により聞き取りする際には、ご協力ください。</li> </ul>

## 昨年度の会場の様子



## 連携する現地アクセラレーター



## BETTER EARTH VENTURES

### Better Earth Ventures

2020年に設立、気候変動に立ち向かい、持続可能な暮らしを広げるための革新的な技術やプロジェクトを支援。シンガポールを拠点に、アジア太平洋地域への展開をサポート。成長中の企業が国境を越えてスケールできるよう、投資家やメンター、パートナーと幅広いネットワークを有する。起業家と協力しながら、より良い未来づくりに取り組むことを目指している。（JETRO シンガポールのジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブ提携アクセラレーター）

本事業に関する問い合わせ先：

CIC Catalyst APAC 担当 加々美・谷口・吉田 [foodagri-program@cic.com](mailto:foodagri-program@cic.com)